様式第十二を次のように改める。

様式第12（第９条の３第２項関係）

［書類名］　優先評価化学物質製造数量等届出書　　１／３

［提出日（西暦）］　年　月　日

［あて先］　経済産業大臣　殿

1．届出者の氏名・住所

［①届出者の氏名又は名称及び法人にあつては、その代表者の氏名］

印

［届出者の住所］

［②法人番号］

［③担当部署、担当者氏名及び連絡先］

担当部署

担当者氏名

電話番号

メールアドレス

備考

【全般】

○ 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

○ 届出対象物質に関して得られた新たな知見及びその製造、用途、輸入等の状況について参考となる事項を記載した書類を添付することができる。

○ 届出対象物質に関しての構造・組成について参考となる事項を記載した書類を必要に応じて添付すること。

【項目毎】

① 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。

② 法人番号とは、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成二十五年法律第二十七号）第39条第1項又は同条第2項の規定により指定されたものをいう。なお、法人番号を有していない場合は空欄とすること。

③ 当該届出に係る担当部署、担当者氏名等の連絡先を記載すること。

④ CAS登録番号（CAS RN）は、米国化学会（American Chemical Society）の情報部門であるCAS（Chemical Abstracts Service）によって個々の化学物質に付与された識別番号である。把握している場合は記載すること。

④ ～⑥、⑩、⑫、⑬ 記載要領を参考とすること。

⑦ 四捨五入前の製造・輸入合計数量が1．０ｔ以上の場合は届出の対象。

⑦ ～⑨、⑪、⑬、⑭ 記入単位はtとして、小数点以下は四捨五入の上記入すること。製造数量・出荷数量には、同一企業内の他事業所での自家消費数量を含めないものとすること。

⑯ 具体的用途の欄は、用途番号の欄に記載要領に掲げる用途のうち「198（その他）」と記入した場合には、具体的な用途名を記載すること。

2．製造数量及び輸入数量　　２／３

(1)化学物質名称等

［④優先評価化学物質の官報公示名称と番号］

［官報公示名称］

［物質管理番号］

［官報整理番号1］　―

［⑤製造・輸入した化学物質の名称と番号］

製造・輸入した化学物質が優先評価化学物質の官報公示名称と一致する場合は記載不要

［物質名称］

［CAS登録番号(CAS RN)］　―　―

製造・輸入した化学物質が2つ以上の官報整理番号で示される場合は、以下の欄も用いて当該官報整理番号と対応する官報公示名称を上記④を含めて主要な3つまで記載すること。

［官報公示名称2］

［官報整理番号2］　―　（官報整理番号は左詰め）

［官報公示名称3］

［官報整理番号3］　―　（官報整理番号は左詰め）

［⑥高分子化合物の該当の有無（該当する場合は○印を記入）］

(2)製造数量及び輸入数量　　（単位：ｔ）

西暦　年度実績値

年度計	⑦ 製造・輸入合計数量（ｔ）	⑧ 製造数量　（ｔ）	⑨ 輸入数量　（ｔ）

3．化学物質の製造等

(1)製造した事業所名及びその所在地

(2)当該化学物質を製造した都道府県別製造数量又は輸入した国・地域別輸入数量

⑩ 都道府県番号	⑪ 製造数量　（ｔ）	⑫ 国・地域番号	⑬ 輸入数量　（ｔ）
0	(t)		(t)
0	(t)		(t)
0	(t)		(t)
0	(t)		(t)
0	(t)		(t)